

平成27年版科学技術白書表紙絵・デザインコンクール 《 最優秀作品 》

※所属・学年は応募当時のもの



広瀬 ジュリア さん
須坂市立相森中学校 2年
(小・中学生部門)

■本人コメント

機械や技術の力を借り、自然に健康に育つ植物が宇宙まで届く様子を描きました。

■選考委員コメント

大島

色鉛筆でよくここまでしっかり描きました。難しいテーマを独創的なアイデアできちんとまとめました。

齋藤

色彩、アイデア、構図、素材の使い方がすべて評価された力作。繊細さと大胆さを兼ね備えている。地中の世界と宇宙の世界の対比が美しい。

南

自然がつくる造形と作りだした色合いが美しい作品です。科学の未来への創造につながると思います。

古堅

作者の頭の中の想いが見事に構成されていると感じる。植物という本来自然のものに科学技術をうまくとりこんでいる。

元村

どっしりとした樹と、それを支える地中の果実、宇宙へのびる花が細密に描かれています。朝永振一郎の「科学の芽」を連想しました。